

100年後も、あなたのベストパートナー。

 株式会社 船井財産コンサルタンツ™

第20期 第2四半期(累計)事業報告

2010年1月1日～2010年6月30日

株主通信 vol.  16

# Funai Zaisan Consultants

Consulting for Individuals  
Consulting for Companies  
Land and Real Estate

# 完全個別対応コンサルティングで、 10年後もあなたのベストパートナー

## 株主通信 vol.16

第20期 第2四半期(累計)事業報告

2010年1月1日～2010年6月30日

### Contents

ごあいさつ	2
第20期第2四半期(累計)の業績	3
トピックス	4
第2四半期(累計)連結財務諸表(要旨)	5
会社概要・株式情報	裏表紙

### 全国ネットワーク [2010年9月1日現在 47拠点]



## ごあいさつ

初秋の候、益々ご健勝にお過ごしのこととお慶び申し上げます。

平素は、当社の事業運営に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに「第20期第2四半期（累計）事業報告（2010年1月1日～2010年6月30日）」をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

わが国経済は、一時の過渡な金融不安は和らぎ、アジアを中心とした外需に牽引され、緩やかながら景気に持ち直しの兆しが見られました。しかしながら、依然として厳しい雇用情勢や個人消費の低迷などにより引き続き厳しい経営環境となりました。

また、各国の経済情勢を顧ますと、景気刺激策の効果もあって緩やかに回復をしておりますが、一部世界景気の下振れ懸念といった先行きのリスク要因も抱えています。

当社グループにとって影響の大きい不動産マーケットにおいて、首都圏の限定された地域では、富裕層を中心とした個人投資家の投資マインドは堅調に推移しており、不動産取引も徐々に回復の兆しが見られます。

このような事業環境の下、当社グループでは、財産・財務のプロフェッショナル集団として、相続対策などの財産承継コンサルティング・資産組替などの運用コンサルティング、企業再生やM&Aに関するコンサルティングを提供しており、お客様に総合的な資産マネジメントサービスを提供すべく、誠心誠意努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



代表取締役社長 蓮見 正純

## ❖ 営業成績

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新興国の経済成長に支えられ、輸出額が回復基調であることから製造業を中心に回復過程にあるものの、雇用環境、個人消費の低迷は継続しており、先行きが不透明であります。

このような経済環境の中、当社グループにとって影響の大きい不動産マーケットにおいても、首都圏を中心とした限定された地域において富裕層を中心とする個人投資家の投資マインドは堅調であり、不動産取引も徐々に活性化してきております。

当社においても不動産マーケットが機能不全に陥っていた前年同

期に比べ、富裕層に対する大型案件が増加するなど財産コンサルティング収益が大幅に回復しております。しかしながら、売却を予定していた販売用不動産の売却が第3四半期以降にズレ込むなど不動産取引をめぐる環境は厳しい状況にあります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における営業収益は2,017百万円（前年同四半期累計期間比10.8%減）、営業利益は212百万円（前年同四半期累計期間は806百万円の損失）、経常利益は188百万円（前年同四半期累計期間は1,193百万円の損失）、四半期純利益は119百万円（前年同四半期累計期間は1,765百万円の損失）となりました。

## ❖ 連結業績ハイライト（単位：百万円）

	2008年12月期（第18期） 第2四半期	2009年12月期（第19期） 第2四半期	2010年12月期（第20期） 第2四半期	2010年12月期（第20期） 業績予想
営業収益	7,998	2,261	2,017	5,508
経常利益	840	△1,193	188	471
四半期（当期）純利益	465	△1,765	119	427

## ❖ 収益区分別営業収益

	2009年12月期（第19期）第2四半期		2010年12月期（第20期）第2四半期	
	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）
財産コンサルティング収益	853	37.7	1,200	59.5
不動産取引収益	881	39.0	209	10.4
サブリース収益	499	22.1	583	28.9
その他収益	27	1.2	23	1.2
合計	2,261	100.0	2,017	100.0

※ 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績などは、業況の変化などにより、上記予想数値と異なる場合があります。

一体感のある全国ネットワークを目指し、  
コンサルティングのプロフェッショナルを  
目指して参ります。

## 全国規模で、 コンサルティングの プロフェッショナルを育成

船井財産コンサルタンツ本部が中心となり、ネットワークのコンサルタントに対する研修制度を導入致しました。全国規模で財産・財務コンサルティングのプロフェッショナルの育成を目指して参ります。日本全国の資産家の方々に対して、質の高い総合的な資産マネジメントサービスを提供し、顧客ニーズにお応え出来るよう、グループ全体で努力して参ります。

## 人材を人財に

世界規模での様々な構造変化と歴史的変革の時代において、顧客第一主義をモットーに資産家の皆様や企業経営者の立場に立って、課題解決のお手伝いを担うコンサルタントの役割は必要不可欠です。お客様のニーズを的確に捉え、実践に強いコンサルタントを養成することは、人材を人財へと導く重要なミッションと考えます。



## 第2四半期（累計）連結財務諸表（要旨）

（単位：百万円、単位未満切捨て）

### 連結貸借対照表

科目	期別	前期	当第2四半期
		2009年12月31日現在	2010年6月30日現在
<b>資産の部</b>			
流動資産		3,420	2,829
現金及び預金		951	423
売掛金		403	615
販売用不動産		1,604	1,502
買取債権		275	249
その他		195	49
貸倒引当金		△8	△11
固定資産		3,021	2,766
有形固定資産		210	200
無形固定資産		662	576
のれん		613	532
その他		48	44
投資その他の資産		2,148	1,989
投資有価証券		1,931	1,796
関係会社株式		67	45
その他		149	147
<b>資産合計</b>		<b>6,442</b>	<b>5,596</b>

科目	期別	前期	当第2四半期
		2009年12月31日現在	2010年6月30日現在
<b>負債の部</b>			
流動負債		2,946	2,539
買掛金		62	80
短期借入金		850	825
1年内償還予定の社債		1,370	760
未払法人税等		25	110
賞与引当金		—	11
その他の引当金		110	49
その他		528	701
固定負債		2,308	1,856
社債		1,195	795
長期預り金		264	225
退職給付引当金		34	39
役員退職慰労引当金		107	115
長期預り敷金保証金		707	681
<b>負債合計</b>		<b>5,255</b>	<b>4,395</b>
<b>純資産の部</b>			
株主資本		1,352	1,472
資本金		1,030	1,030
資本剰余金		1,104	605
利益剰余金		△283	△163
自己株式		△499	—
評価・換算差額等		△165	△271
その他有価証券評価差額金		△165	△271
<b>純資産合計</b>		<b>1,187</b>	<b>1,200</b>
<b>負債純資産合計</b>		<b>6,442</b>	<b>5,596</b>

## 連結損益計算書

科目	期別	前第2四半期 2009年1月1日から 2009年6月30日まで	当第2四半期 2010年1月1日から 2010年6月30日まで
営業収益		2,261	2,017
売上原価		1,898	1,046
営業総利益		362	971
販売費及び一般管理費		1,169	758
営業利益又は営業損失(△)		△806	212
営業外収益		37	12
営業外費用		424	36
経常利益又は経常損失(△)		△1,193	188
特別利益		191	38
特別損失		34	2
匿名組合損益分配前税金等調整前 四半期純利益又は純損失(△)		△1,037	223
匿名組合損益分配額		△3	△4
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)		△1,033	227
法人税、住民税及び事業税		27	27
法人税等の更正、決定等による 納付税額又は還付税額		—	81
法人税等調整額		704	△0
法人税等合計		731	108
四半期純利益又は四半期純損失(△)		△1,765	119

## 連結キャッシュ・フロー計算書

科目	期別	前第2四半期 2009年1月1日から 2009年6月30日まで	当第2四半期 2010年1月1日から 2010年6月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー		△213	459
投資活動によるキャッシュ・フロー		1,522	73
財務活動によるキャッシュ・フロー		△3,162	△1,056
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		△1,852	△523
現金及び現金同等物の期首残高		3,424	947
現金及び現金同等物の四半期末残高		1,572	423



## ❖ 会社概要

(2010年9月1日現在)

商号	株式会社船井財産コンサルタンツ
本社	〒107-0052 東京都港区赤坂八丁目4番14号 青山タワープレイス3階
設立	1991年9月17日
資本金	10億3,081万円
事業内容	個人財産コンサルティング、法人財務コンサルティング、 不動産ソリューションコンサルティング
従業員数	101名(グループ)
全国拠点	北海道・仙台・福島・栃木・群馬・埼玉・千葉・城北
47ヶ所	東京・横浜・川崎・金沢・長野・静岡・名古屋・京都
(本部含む)	大阪・兵庫・奈良・広島・高松・徳島・福岡・長崎 熊本・沖縄・水戸・熊谷・米沢・和歌山・八戸・鹿児島 宮崎・佐世保・湘南・滋賀・福井・三重・鳥取・北九州 長岡・島根・城南・佐賀
連結子会社	株式会社船井エステート 株式会社プロジェクト など6社
持分法適用 関連会社	株式会社河口湖うかい

## ❖ 株主メモ

事業年度	1月1日～12月31日
期末配当金受領株主確定日	12月31日
中間配当金受領株主確定日	6月30日
定時株主総会	毎年3月下旬
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 ☎ 0120-232-711 (フリーダイヤル)
特別口座の口座管理機関	中央三井信託銀行株式会社
同連絡先	中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 ☎ 0120-78-2031 (フリーダイヤル)
上場証券取引所	東証マザーズ
公告の方法	当社ホームページにおける電子公告

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、中央三井信託銀行が口座管理機関となっておりますので、中央三井信託銀行にお問合せください。株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお手続きできませんので、ご注意ください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

## ❖ 役員

(2010年9月1日現在)

代表取締役会長	村 上 秀 夫
代表取締役社長	蓮 見 正 純
常務取締役	中 塚 久 雄
常務取締役個人財産コンサルティング第一事業部長	牧 野 孝 彦
取締役個人財産コンサルティング第三事業部長	秋 山 哲 男
取締役法人財務コンサルティング事業部長	野 田 誠 規
取締役個人財産コンサルティング第二事業部長	八 木 優 幸
取締役不動産事業部長	松 浦 健
取締役ネットワーク室長	佐 藤 安 彦
社外取締役	島 田 晴 雄
社外取締役	大 野 潔
社外取締役	駒 坂 仁 資
社外監査役(常勤)	原 田 宗 男
社外監査役	喜多村 隆 男
社外監査役	本 田 俊 雄
社外監査役	六 川 浩 明

## ❖ 株式の状況

(2010年6月30日現在)

発行済株式総数	105,705株
株主数	7,198名

## ❖ 大株主(上位10名)

株主名	所有株数(株)	持株比率(%)
株式会社MIDプラス	11,003	10.40
株式会社船井総合研究所	9,132	8.63
蓮見 正純	4,884	4.62
島田 睦	2,811	2.65
ベイリーギフォード シンニッポン ピーエルシー	1,672	1.58
村上 秀夫	1,610	1.52
ザベリーギフォードジャバントラストピーエルシー	1,473	1.39
杉村 富生	1,062	1.00
カセイスバンク オーディナリー アカウント	1,000	0.94
ジェーピーモルガンチェース オップンハイマー ジャスデックレンディング アカウント	1,000	0.94

100年後も、あなたのベストパートナー。

 株式会社 船井財産コンサルタンツ™